

THE ROOTS

～辿ってみれば私たちはひとつなのかもしれない～

岩殿観音正法寺
開山1300年記念箏演奏

ハンディキャップのある方や子供
有志による
ボディパカッション
『情熱大陸』

タカギラヴィア株式会社協力の下
運び込まれるビンテージピアノ
NY STEINWAY & SONS

2018年3月3日(土)



On-Okuri Project

音×恩おくり プロジェクト

～完結しないありがとうリレー～

松山市民活動センター

(埼玉県東松山市)

13:30開場 14:00開演

チケット3500円 ペア6000円

中学生以下1000円

チケットお申し込み

onokuri392@gmail.com 東松山市民文化センター

ピアノ kuniko



マリンバ

Mayumi Hama

「浜まゆみは並外れたマリンバ奏者である。完璧な技術と洗練された表現力とともに、ダイナミックと音色をコントロールする非凡な才能を持ち合わせている。

—American Record Guide—

「私は幾枚かのマリンバアーティストによる素晴らしい作品を聴いたことがあるが、浜の作品はその中のトップであり、彼女の正確かつ表現の精神性も同様に驚異的である。

—Percussive Notes—

後援： 東松山市 / 東松山教育委員会 共催：ShastaLink

楽器の原点と言われる打楽器
打楽器の原点と言われるボディパーカッション
私たち人間も辿っていったら一つなのかもしれない
人は自分と違うことを悪と思いがちだけど…そうじゃないよね
ある人が教えてくれた

“共通点を探すより違う点が多い方が面白い” “違いの多い人同士が組んだ方が色々できる”
認め合い支え合えたら争いは無くなるかも 音楽ならそれができるかもしれない



On-Okuri Project
音×恩おくり
プロジェクト
～完結しないありがとうリレー～

何かに捉われず とにかく音楽を自由に感じることを楽しんで欲しい

浜まゆみ Myunitama : マリンバ

桐朋学園大学音楽学部演奏学科打楽器科マリンバ専攻を首席で卒業。同大学研究科修了後、アメリカミシガン大学打楽器科大学院留学。1999年、第2回世界マリンバコンクール第2位。東京交響楽団との共演、NHK、NHK教育テレビ出演。Percussive Arts Society (国際打楽器芸術協会) コンベンションにおいて「The New Music Record Day/In the Moment」にて招聘演奏・パネリストとして出席 (テキサス、アメリカ)、世界マリンバフェスティバル (大阪) 「The Art of Migration」、"TUTTI New Music Festival"等、国内外の数々のフェスティバルにて招聘演奏を行う。また演奏種別の傍らで、カリフォルニア大学デイヴィス校 (アメリカ)、カリフォルニア州立大学プレズノ校 (アメリカ)、ミシガン大学 (アメリカ) チアバス州立芸術科学大学 (メキシコ) 国立高雄師範大学 (台湾) 東海大学 (台湾) など各国の大学等にてマスタークラスを行っている。[第1回ラテンアメリカマリンバコンクール〜安倍圭子先生を招いて〜]では審査員を務め、日墨交流演奏会にて演奏 (メキシコ)。ユニバーサル・マリンバ・フェスティバル (ベルギー)、台北国際パーカッションコンベンション (台湾)、第4回世界マリンバコンクールシュツットガルト2012 (ドイツ) にマリンバ・アンサンブル・ジャパン (ME) のメンバーとして出演。2002年より (一財) 地域創造の登録アーティストとして全国各地にてアウトリーチやコンサートを行っている。マリンバを安倍圭子、マイケル・ウドー、打楽器を佐野恭一、マイケル・グールドの各氏に師事。

Kuniko : ピアノ

東京音楽大学付属高校、同大学ピアノ科卒業。ハンガリー国立フランツリスト音楽院教授カールマンドラフィの下、更なる研鑽を積む。現在は、世界的ピアニストであるケマル・ゲキチ、ファルカシュ・ガーボルに師事。2009年東京オペラシティにて行ったソロリサイタルを機に、演奏家活動を本格的に開始。グリーグ「ピアノ協奏曲イ短調」ラフマニノフ「ピアノ協奏曲第2番」を比企交響楽団と、シューマン「ピアノ協奏曲イ短調」を葵フィルと演奏。ソロのみならずアンサンブルピアニストとしても活動することから出来るオールラウンダーである。更に、2016年より認知科学、脳科学に特化したコーチ松澤亜希子と組むことでメンタルやフィジカル面などあらゆる角度からのアプローチを行う海外コンクールへの挑戦も続けている。また、幼少期から師事した小山貞子の影響を大きく受け子供達の将来を見据えた人気のピアノ教室を15年以上運営。現在は、「kuniko先生の音楽室」講師も務める。後進の指導に当たると共に、仲間の活躍の場を増やすコンサートの企画運営を行うDuoMixも運営してきた。2017年には「音×恩おくりプロジェクト」立ち上げを機に『人はどんな状況からでもしあわせに自分の人生を歩む事ができる』事を伝えるべく様々な分野でのチャレンジを開始し自己の向上にも努めている。

私たちのコンサートがお子さん始め参加バリアフリーの理由

なるべく小さな頃から本物に触れてもらいたい。そして感じてもらいたい。知ってもらいたい。コンサートだから静かに聴かなければいけないのではない。思わず息を飲む静寂の中の音の響きや広がり。それとずっと大人に知ってもらいたい。世の中には感動して声を出してしまう人もいるし身体が動いてしまうのは極自然なこと。あなたがもしそれを責めるならその前にあなた自身があなたに問うて欲しい。音楽とは何か？

お子さんをお連れして下さる際のお約束

その1

なぜ、あなたがこのコンサートに来たいと思っているのかお子さんに必ず伝えてください。

その2

なぜ、お子さんを一緒に連れて行きたいと思ったのかお子さんに必ず話してください。そうしてお子さんかokでしたら是非連れてきてくださり一緒に楽しんでください。私たちと本物の音楽を！

